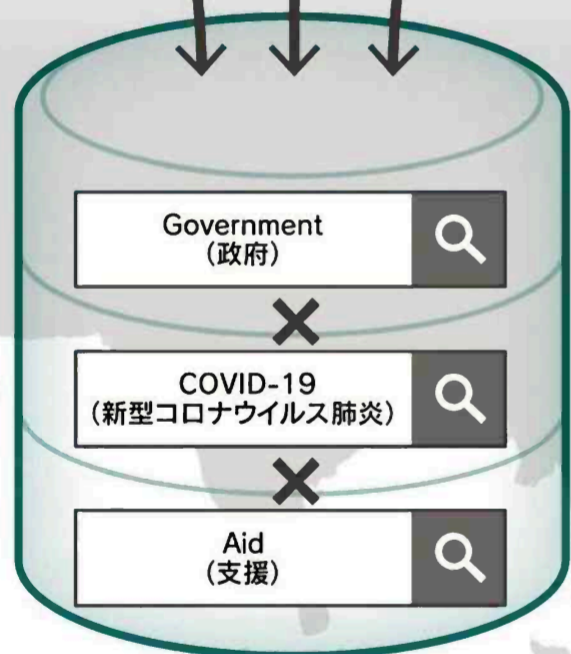
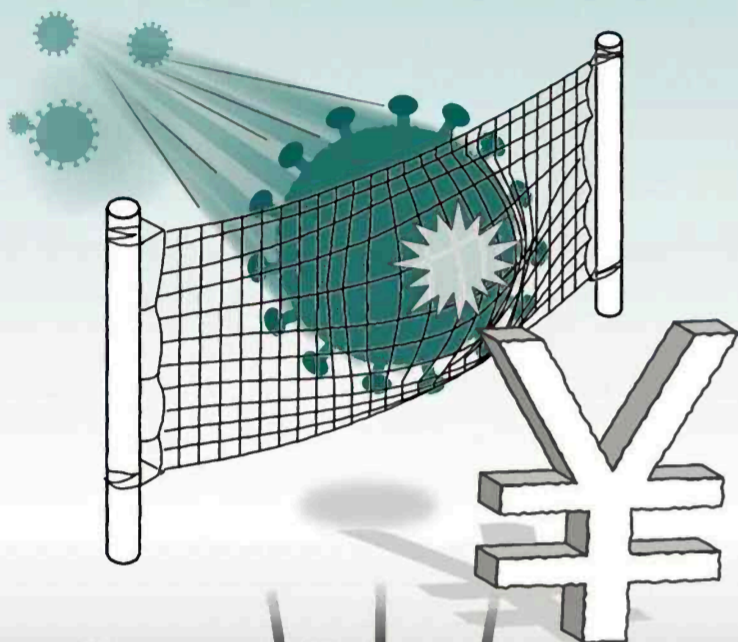


ビジネスへの影響、スカウトのモニタリング機能が抽出

今回の新型コロナウイルスのアジア全域での感染拡大で浮上した、以下のような問題に対するリスク対策・影響低減策の情報収集や策定に活用できます

政府による経済支援策

業績低迷を受けた資金繰りの行き詰まり



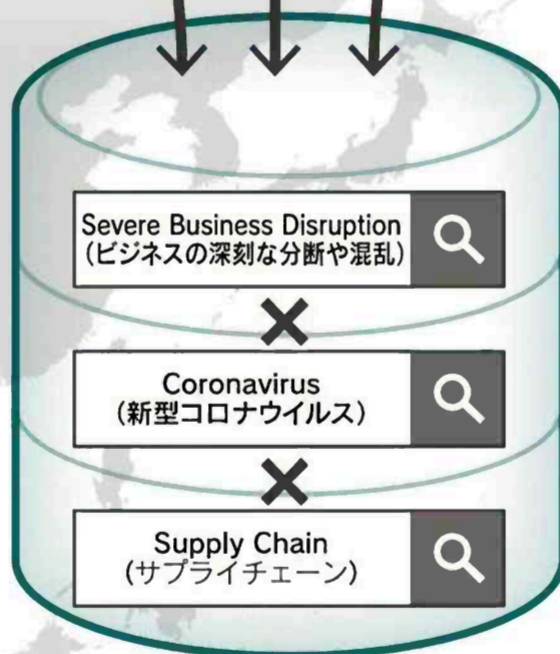
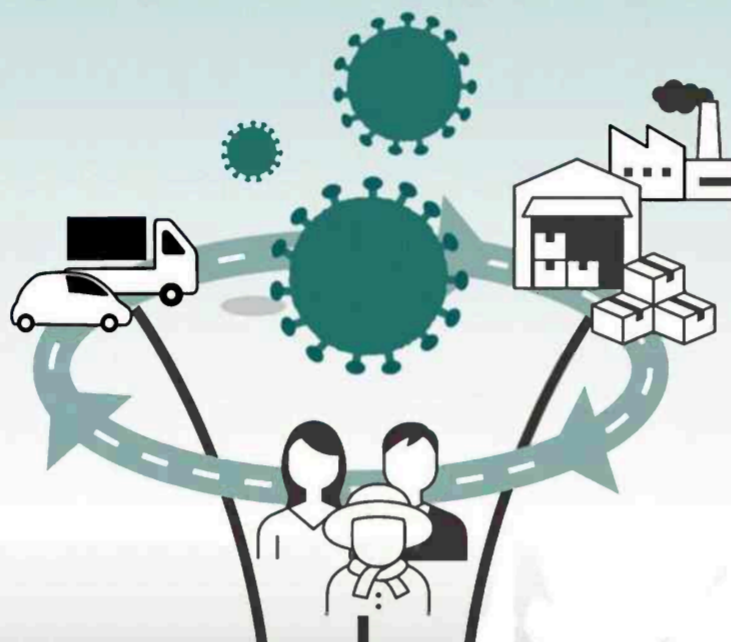
「台湾、観光業界に300億台湾ドル支援へ」(香港紙)

「航空業界、政府に緊急支援要請」(インド紙)

「商務省、貿易会社の継続支援を約束」(中国通信社)

サプライチェーン問題

人や物資の移動制限で供給網が大きく揺らぐ



「中国の自動車部品各社、顧客の工場閉鎖で苦境」(香港紙)

「EC業界、供給不足に直面」(バングラデシュ紙)

「海運業界、荒波にもまれる」(シンガポール紙)



アジアのリスク AIが記事選別

日本経済新聞社と英フィナンシャル・タイムズ(F T)が共同展開している英文ビジネス情報サービス「scoutAsia(スカウトアジア)」は、新型コロナウイルスがビジネスに与える影響についてアジア全域から最新情報を提供しています。有力メディアが発信する毎日約2000本のニュースをもとに、ビジネスパーソンの関心に沿ったニュースを抽出します。人工知能(AI)も使って情報の見逃しや「ノイズ」(不要な内容)を減らし、未曾有の事態への対応策を練る企業に役立つサービスを目指します。

新型コロナの影響 見出し送信

スカウトアジアは、中国や東南アジア諸国連合(ASEAN)全加盟国、インドを含む24カ国・地域を対象とする英文データサービスです。シンガポールの「The Straits Times」や香港の「South China Morning Post」など30以上の有力ニュースメディアの記事データベースと80万社超の企業データベースを核に、アジアで事業展開する製造業や商社、金融機関で利用者を増やしています。

日々の業務にすぐに役立つ機能が、日本時間の午前8時すぎに送る「デイリー・ダイジェスト」というアラートメールです。スカウトアジアでは利用者がそれぞれ関心のある「企業名」や「キーワード」を登録すると、該当記事の見出しを1日分まとめて受け取ることができます。さらに「スカウトAI」と名付けたニュースモニタリング機能により、記事の文脈から利用者の関

心が高い記事をピックアップすることもできます。

例えば、世界的に甚大な打撃を与えている新型コロナウイルス問題。スカウトAIで用意している「Severe Business Disruption」(ビジネスの深刻な分断や混乱)というモニタリング項目に、「Coronavirus」(新型コロナウイルス)と「Supply Chain」(サプライチェーン)というキーワードを加えると、アジア中で複雑に入り組むサプライチェーンのどこに影響が及んでいるかをキャッチすることができます。業績の急激な悪化に苦しむ企業に対する政府の支援策も抽出できます。

感染予防のため出張もままならず、フェース・トゥー・フェースの情報交換も難しいなかで、スカウトアジアは在宅勤務でもアジア広域の情報を素早く収集できるツールといえます。

サービス利用について

スカウトアジアは法人向けに特化したウェブサービスです。収録している企業データ、ニュース記事はすべて英語で提供しています。アジアで事業拡大を目指す企業の経営企画や国際営業、調査部門などの情報

収集に活用していただけます。料金は利用人数に応じて年間料金をお支払いいただけます。契約期間中、コンテンツの閲覧量に制限はありません。お問い合わせはwww.scout.asiaにアクセスしてください。

特別キャンペーン実施中



現在、氏名や連絡先をご登録いただくとAIが選んだ記事が10日間、メールでお届けするキャンペーンを実施中です。新型コロナウイルス関連のほか、アジアの政治動向など5つのテーマについて、記事の

見出しと本文をご覧いただけます。さらにサービスをお知りになりたい方には、全収録記事の閲覧や企業データ検索など、スカウトアジアの大半の機能をお使いいただけるトライアル(お試し)も提供します。キャンペーンの詳細は(https://go.scout.asia)をご覧ください。